

JMC 海外物流セミナー

米国ロサンゼルス港の現状と港湾戦略最新動向

米国ロサンゼルス港の港湾インフラ、オペレーション見直しの動きは、米国との輸出入取引が多い我が国の荷主企業の物流業務へ与える影響が大きいことから、日本機械輸出組合は、このほどロサンゼルス市港湾局、アシスタントディレクターの森本政司氏を講師に迎え、セミナーを開催することいたしました。

1907年に開設された米国最大の貿易港であるロサンゼルス港は、連邦および州の予算に依ることなく、市が発行する公債で資金調達を行い、独立採算型での運営を行っていますが、綿密なプロジェクト計画を実行していくことで、赤字事業が少ないことから、我が国の港湾関係者を中心にその経営手法には高い注目が集まっています。最近では、将来的な取扱貨物増に対応するための中長期プロジェクト構想を打ち立て、インターモダル輸送の接続向上、荷役作業効率化のためのターミナルのオートメーション化等を視野に、大規模なインフラ整備拡充が検討されていますが、実現にあたっては労使交渉を始めとする様々な利害関係や、カリフォルニア州の厳しい環境規制といった数多くの問題を解決しなければならないため、港湾局が主体的に利害関係者の調整を進めつつ公共の意見を反映させながら、プロジェクト実現に向けた検討が進められています。森本氏からは、ロサンゼルス港の現状と戦略、課題等についてご説明頂きます。

参加ご希望の方は、以下セミナー概要をご覧の上、当組合ホームページからお早目にお申し込みください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

■ 日時： 平成28年4月6日（水） 10:00～12:00

■ 場所： 機械振興会館 6F 6-67会議室
東京都港区芝公園3-5-8 ※会場地図参照

■ プログラム：（内容は変更になることがあります。）

- (1) 米国最大の貿易港口サンゼルス港の貨物動向
- (2) 輸送および港湾荷役作業の効率化に向けた港湾戦略
- (3) 港湾作業を取り巻く問題等
- (4) 質疑応答



■ 講師 米国ロサンゼルス市港湾局 アシスタントディレクター
森本政司氏

■ 定員 50名

■ 受講料 無料

お申込み方法

参加ご希望の方は、当組合ホームページからお申込下さい。

申込締切日 平成28年3月31日（木）

<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>

※先着順により受付をさせて頂き、定員となり次第受付を終了させて頂きます。

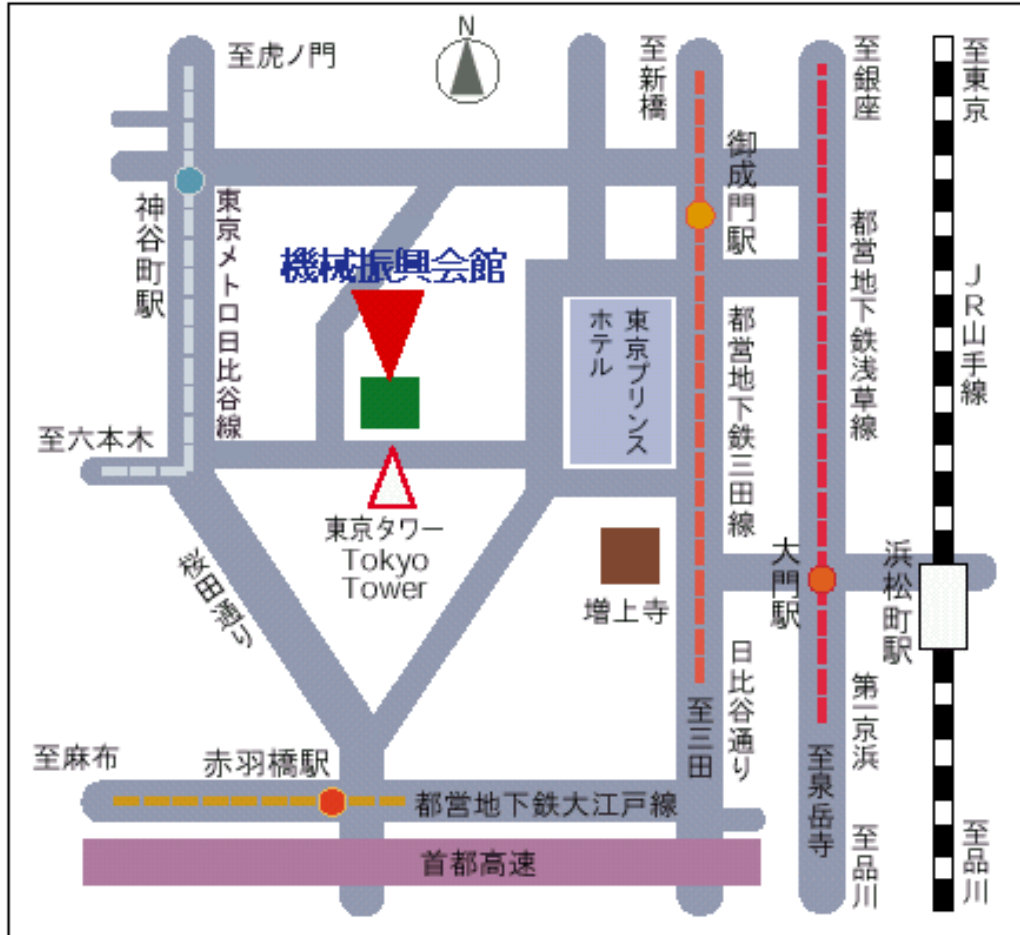
セミナーお問合せ先：

日本機械輸出組合 部会貿易業務グループ TEL 03-3431-9800・Eメールbukai@jmcti.or.jp

会場へのアクセス

■ 東京会場 機械振興会館

住所：東京都港区芝公園3-5-8



【地下鉄】

東京メトロ日比谷線「神谷町」駅下車 1番出口 徒歩約7分

都営大江戸線「赤羽橋」駅下車 赤羽橋口 徒歩約8分

都営三田線「御成門」駅下車 A1出口 徒歩約10分

都営浅草線「大門」駅下車 A6出口 徒歩約15分

【J R】「浜松町」駅下車 北口 徒歩約18分

【バ ス】「浜松町～東京タワー路線」

「渋谷～東京タワー路線」 東京タワー前下車すぐ